

# 一般社団法人チカク 活動報告

平成 27 年 4 月～平成 28 年 3 月

実施年月日	行事名/場所	参加数	活 動 内 容
<p>通年</p> <p>週 1 回、3 時間</p> <p>年間 40 回(スモモぐみは 36 回)</p> <p>春・夏・冬休みは休み</p>	<p>ようちえんごっこ プチぱれっと</p> <p>経済産業省コミュニティノウハウ移転事業 (2010、2011)、自主事業 (2012～)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 倉敷ナツメぐみ (浜ノ茶屋) 火曜</li> <li>・ 倉敷カリンぐみ (中島) 金曜</li> <li>・ 茶屋町アンズぐみ (茶屋町) 木曜</li> <li>・ 岡山スモモぐみ (辰巳) 月曜</li> </ul>	<p>延べ 1700 人</p>	<p>2～4 歳児のためのプレ幼稚園。地域の公民館などで週 1 回 3 時間の預かり保育。こどもたちのあるがままの姿に寄り添い、社会で自立して生きるための信頼関係の基礎となる自己肯定感の芽生えを育む。</p> <p>子育て文化が失われつつある地域コミュニティの活性化、潜在保育士の就労支援の側面を持つ。</p> 
<p>通年</p> <p>年間 265 日</p> <p>月～金</p> <p>9:30</p> <p>-14:30</p>	<p>ちゃやっこひろば</p> <p>倉敷市地域子育て支援拠点 基本事業 (2012～継続中)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 倉敷市茶屋町</li> </ul>	<p>延べ 3225 人</p>	<p>0 歳～3 歳の乳幼児とその保護者が、開設時間中であればいつでも来てもいつ帰ってもいい居心地のいい場所。</p> <p>倉敷市内 18 か所の「地域子育て支援拠点」と協力し、子育て中の家庭をさまざまな面からサポート。子育て支援の経験のあるスタッフが開設時間中は常駐している。</p> 

実施年月日	行事名/場所	参加数	活 動 内 容
子育て講演会 ・ 2015/7/9 三世代交流 ・ 2015/9/15 歳末助け合い ・ 2015/12/6	<b>茶屋町社協との協働事業</b>  <b>ちゃやっこひろば 地域支援事業</b>  ・ ママとばあばの仲良し子育て7月 50人 ・ ちびっこミンキ祭 9月 150人 ・ 茶屋町ふれあいクリスマス 12月 200人 (写真)	延べ 400人	平成27年4月に設立された茶屋町社会福祉協議会の子ども応援部会の一員として、季節感のある事業を、地元の施設を活用し、地域の様々な団体と協力して行った。  
2016/1/31  <u>参加団体</u> チカク フォレストフォー ピープルおかやま 蔵おこし湧々 地域お越し協力隊 プロジェクトワイ ルドプラス岡山 総社高校 吉備国際大学	<b>高梁川流域学校初等部 あちのもり分校 冬の教室</b>  <b>ちゃやっこひろば 地域支援事業</b> <b>環境省・地域における草の根活動支援事業</b>  ・ 阿智神社、鶴形山	延べ 500人	美観地区鶴形山・阿智神社を舞台に複数の自然体験のプログラムを並行して実施。講師・スタッフとして、高梁・新見・倉敷の NPO、総社高校、吉備国際大学の学生などが40名が参加した。    

実施年月日	行事名/場所	参加数	活動内容
2015/11/4 2015/11/25  わらべうた = 脇本幸子 (岡山わらべうたの会)	わらべうたで ところをつなごう  ちゃやっこひろば 地域支援事業 備中県民局・三世代 交流地域子育て環境 活性化事業  ・倉敷市男女共同参画 センター	延べ 48人	シニア世代を含めた三世代での子育て交流を行い、地域全体で子育てを行う環境づくりを活性化することを目的として支援者と大学生向けに講習会を行った。  
2016/2/14  わらべうた = 浅野泰昌 (くらしき作陽大学) 人形劇 = くらしき作陽大学浅野ゼミ 歌とお芝居 = 清水由樹、古川恭子	3歳さんのための わらべうたと 四季のうたの会  ちゃやっこひろば 地域支援事業 備中県民局三世代交 流地域子育て環境活 性化事業  ・倉敷市男女共同参画 センター	53人	11月の講習会を受けて、わらべうたの会 30分と、音楽や演劇経験のプロフェッショナルと大学生、シニアによる30分の演劇プログラム。稽古の過程で、大学生の成長が著しく複合的な世代間交流の場となった取組。   
2015/10/24  講師 = 糸山智栄 (フードバンク岡山理事長)	もったいないを ありがとうへ たべものとひとをつ ながフードバンク  倉敷市男女共同参画 推進事業	30人	フードロスの削減や生活困窮者支援を目指して、地域の様々な団体が日常的にゆるくつながることを目的に開催。フードバンクの仕組みを、岡山県内の事例を交えて、フードバンク岡山理事長の糸山智栄氏より聴く。  

実施年月日	行事名/場所	参加数	活 動 内 容
①2015/7/17 ② 2015/8/10-12	夏休み宿題応援団  ①イオンモール倉敷 ②倉敷市環境学習センター	延べ 300名	
2015/7/8 ※ 2015/9/25 2015/10/14 2015/11/6 2015/12/3	アラフォーママの子育てひろば  ※印は、倉敷市男女共同参画推進センター。その他は、くらしき健康福祉プラザ	延べ 80人	
随時	防災体験プログラム  弘恵保育園(4/21)、津山市立北小(6/21)、野村こども会(7/25)、津山市社会福祉協議会(7/31)、岡山医療生協(8/27)、浮田幼稚園(9/8)、平島幼稚園(9/10)、遍照保育園(11/2) 倉敷環境フェスティバル(6/4)、環境教育ミーティング(8/18)	延べ 400人	
4月30日～ 2016年3月31日	市民企画提案事業の情報発信力強化および成果発表事業(委託)  ◆4/30(木) 情報発信講座 15人 ◆7/17(金)実施説明会 20人 ◆8/22-25 まちづくりびと展(アリオ倉敷) アンケート回収 2000人 ◆ブログ管理(年間)		